

大学教育研究センター研究部専任教官の 研究業績・教育活動一覧

(2000年1月1日～2000年12月31日)

波田 重熙 教授

<編纂書の一部を執筆したもの>

- ・四国地方土木地質図編纂委員会編 (1998) : 四国地方土木地質図及び同解説書 (859pp.). 国土開発技術センター.

<紀要・雑誌等論文>

- ・“U-Pb zircon ages for the Mitaki igneous rocks, Siluro-Devonian tuff, and granitic boulders in the Kurosegawa Terrane, Southwest Japan”, *Memoir of the Geological Society of Japan*, No. 56, 183-198 (Hada, S., Yoshikura, S. and Gabites, J.E.), 2000.
- ・“New radiolarian age information for the Chrystalls Beach Complex, southwest of Dunedin, New Zealand”, *New Zealand Jour. Geology and Geophysics*, 43, 349-354 (Ito, M., Aita, and Hada, S.), 2000.
- ・“The Chrystalls Beach-Brighton block, southeast Otago, New Zealand: petrography, geochemistry, and terrane correlation”, *New Zealand Jour. Geology and Geophysics*, 43, 355-372 (Coombs, D.S., Landis, C.A., Hada, S., Ito, M., Roser, B.P., Suzuki, T. and Yoshikura, S.), 2000.

<研究発表等>

- ・「黒瀬川帯の形成と Gondwana ランド」IGCP 特別シンポジウム—21世紀の地球環境とIGCP— (日本学術会議講堂), 2000年1月20日.
- ・「東・東南アジアのデジタルテレーンマップ構想」IGCP 特別シンポジウム—21世紀の地球環境とIGCP— (日本学術会議講堂), 2000年1月20日.
- ・「アジア南東部の集合テクトニクス—黒瀬川帯の形成—」Gondwana ランドの集合・分裂とアジア大陸の成長 (企画調査シンポジウム) (大阪市立大学理学部), 2000年3月26日.
- ・“Tectonics of the Kurosegawa Terrane in Japan: Disrupted Remnants of Gondwanaland (Hada, S., Yoshikura, S. and Gabites, J.E.)”, 31st International Geological Congress, Rio de Janeiro, Brazil, August 8, 2000.
- ・“Kurosegawa Terrane in Southwest Japan (Hada, S., Ishii, K., Landis, C.A., Aitchison, J. and Yoshikura, S.)”, 2nd International Symposium of IGCP No.411, Seoul, Korea, August 29, 2000.
- ・「高等学校改革と高等教育への接続の問題」日本と中国の高等教育改革に関する国際比較研究 (国際交流研究会) (神戸大学大学院国際協力研究科), 2000年10月23日.
- ・“Evaluation of tectonic uplift by 1995 Kobe Earthquake taking into account of sediment compaction” American Geophysical Union Fall Meeting, San Francisco, California, U.S.A. (with Hirano, M., Mitamura, M. & Ishii, T.), December 18, 2000.

<公開講座・研修会講師等>

- ・「地震のメカニズム」科学技術最前線（河合町中央公民館），2000年7月16日．
- ・「大陸の分裂・集合テクトニクス—黒瀬川帯を例として—」深田研談話会（財団法人深田地質研究所大阪深田ビル），2000年11月10日

<その他の業績>

- ・「阪神大震災：私たちは何をなすべきか」総合講義「科学の発達と地球環境：私たちの課題」北海道大学高等教育開発総合センター，47頁，2000年．
- ・「黒瀬川帯の形成とゴンドワナランド」，IGCP特別シンポジウム—21世紀の地球環境とIGCP—，21頁～22頁，2000年．
- ・「東・東南アジアのデジタルテレーンマップ構想」，IGCP特別シンポジウム—21世紀の地球環境とIGCP—，23頁～24頁，2000年．

<学内における授業の担当>

- ・平成12年度前期 教養原論（自然）「地球と環境」
- ・平成12年度前期 総合教養科目III「兵庫県南部地震と防災」
- ・平成12年度前期 専門基礎科目「基礎地学」
- ・平成12年度後期 専門基礎科目「地学実験」
- ・平成12年度前期 理学部特別講義「日本列島構造発達史」（集中講義）
- ・平成12年度前期 総合人間科学研究科「環境地質学特論」
- ・平成12年度後期 自然科学研究科後期課程「変動帯構造論」

<他大学における授業の担当>

- ・平成12年度前期 大阪教育大学教育学部教養学科「地学A」
- ・平成12年度前期 高知大学理学部「構造地質学」（集中講義）
- ・平成12年度前期 放送大学兵庫学習センター面接講義「変動する日本列島」
- ・平成12年度前期 大阪教育大学教育学部教養学科「地学B」

川嶋 太津夫 教授

< 紀要・雑誌等論文 >

- ・「アメリカの大学における学習支援センター—その現状と事例の紹介—」（『高等教育研究叢書』第2号、関西国際大学高等教育研究所）
- ・「学士課程カリキュラムに関する論考—コア・カリキュラムをめぐって—」（『大学教育研究』第8号、神戸大学大学教育研究センター）

< 公開講座・研修会講師等 >

- ・講演：「大学教員にとって今必要なこと—FDの考え方から—」（平成12年度福山女学園大学FDカンファレンス：2000年10月30日）

< 学内における授業の担当 >

- ・平成12年度前期 大学教育研究センター「発達と教育（教養原論）」
- ・平成12年度前期 国際協力研究科「比較教育発展論」「教育協力論演習」
- ・平成12年度後期 大学教育研究センター「発達と教育（教養原論）」
- ・平成12年度後期 国際協力研究科「教育協力論演習」
- ・平成12年度後期 発達科学部「教育社会学」

< 他大学における授業の担当 >

- ・平成12年度前期 愛知教育大学教育学部「社会学特論」
- ・平成12年度前期 神戸親和女子大学文学部「英米の教育」

米谷 淳 助教授

< 著書・編著書 >

- ・「特別講義「自己と他者」の授業記録 —「人間関係入門」「女性のライフコース」の講義録—（大学教育研究別冊第8号）神戸大学大学教育研究センター（西垣悦代と共著）2000年
- ・「看護場面におけるコミュニケーション・ガイド」日総研出版（鎌田美智子と共編著）2000年
- ・看護対人行動学研究会 編「リーダーシップ&コミュニケーション対処術」日総研出版（梅津キミ、峯垣明美、川崎淑子、能村貴美子、藤田美枝子と共著）2000年

< 紀要・雑誌等論文 >

- ・「広告における非言語コミュニケーション—日本のTVコマーシャルに対する反応の中日比較—」（『国際文化学』第2号、神戸大学国際文化学会、49頁～73頁（白淑妹との共著）、2000年
- ・「コミュニケーション支援の心理的社会的側面」（『ヒューマンインタフェース学会誌』2巻、2号、102～103頁、2000年
- ・「授業改善に関する実践的研究 4. 少人数授業でのふりかえり」（『大学教育研究』第7号、神戸大学大学教

育研究センター、39頁～49頁、2000年

- ・「情報リテラシーと適塾精神－人科の専門基礎教育を考える－」【サイバーメディア・フォーラム】第1号、大阪大学サイバーメディアセンター、51頁～54頁、2000年
- ・「日本人の表情に関する研究－幸福、苦笑い、興味の表情分析」【電子情報通信学会技術研究報告】HCS2000-7(2000-6)、電子情報通信学会、7頁～12頁（高橋直樹と共著）、2000年
- ・「日本人の表情に関する研究－軽蔑、嫌悪、怒りの表情分析」【電子情報通信学会技術研究報告】HCS2000-6(2000-6)、電子情報通信学会、1頁～6頁（森下朝日と共著）、2000年

<研究発表等>

- ・「インタビューによる授業研究」日本高等教育学会（桜美林大学）、2000年5月20日
- ・「J-F A C Tの開発に向けて」日本感情心理学会第8回大会（東北大学）、2000年6月4日
- ・「日本人の表情に関する研究－幸福、苦笑い、興味の表情分析」電子情報通信学会ヒューマンコミュニケーション基礎研究会（北海道大学）、（高橋直樹と共同講演）、2000年6月16日
- ・「日本人の表情に関する研究－軽蔑、嫌悪、怒りの表情分析」電子情報通信学会ヒューマンコミュニケーション基礎研究会（北海道大学）、（森下朝日と共同講演）、2000年6月16日
- ・「日本人の表情に関する研究－フェイススコープによる表情撮影の検討」日本心理学会第64回大会（京都大学）、（高橋直樹と共同講演）、2000年11月7日
- ・「日本人の表情に関する研究－インタビューにおける表情表出」日本心理学会第64回大会（京都大学）、（森下朝日と共同講演）、2000年11月7日
- ・「日本人の表情に関する研究－邦画を用いた表情分析」日本心理学会第64回大会（京都大学）、（三浦彩美と共同講演）、2000年11月7日
- ・「公開実験授業を院生教育に生かす試み」教育工学関連学協会連合第6回全国大会（鳴門教育大学）、2000年10月7日
- ・「少人数授業でのふりかえり」教育工学関連学協会連合第6回全国大会（鳴門教育大学）、2000年10月9日

<公開講座・研修会講師等>

- ・笹生病院看護婦研修、2000年6月24日
- ・兵庫県立加古川病院看護婦研修、8月2日
- ・愛知県看護教育研究会夏期研修、8月23日
- ・兵庫県立塚口病院看護婦研修、8月28日
- ・兵庫県病院局中堅看護婦研修、8月30日～9月1日
- ・兵庫県立西宮病院看護婦研修、9月24日
- ・笹生病院中堅看護婦研修、9月24日
- ・笹生病院看護婦研修、10月22日
- ・神戸市民病院中堅看護婦研修、10月24日・31日
- ・兵庫県立成人病センター看護婦研修、10月26日・27日
- ・高砂市民病院看護婦研修、11月7日
- ・笹生病院管理職研修、12月2日

事業部・研究部の活動

<書評・翻訳その他>

- ・ダグラス・バーンスタイン「心理学入門講義をふりかえる」 R・J・スタンバーグ編著、宮元博章・道田泰司編訳「アメリカの心理学者心理学教育を語る」北大路書房、48頁～63頁、2000年
- ・「日本人の表情に関する研究－フェイススコープによる表情撮影の検討」日本心理学会第64回大会発表論文集、178頁、(高橋直樹と共著)、2000年
- ・「日本人の表情に関する研究－インタビューにおける表情表出」日本心理学会第64回大会発表論文集、179頁、(森下朝日と共著)、2000年
- ・「日本人の表情に関する研究－邦画を用いた表情分析」日本心理学会第64回大会発表論文集、180頁、(三浦彩美と共著)、2000年
- ・「公開実験授業を院生教育に生かす試み」教育工学関連学協会連合第6回全国大会発表論文集、415頁～416頁、2000年
- ・「少人数授業でのふりかえり」教育工学関連学協会連合第6回全国大会発表論文集、51頁～52頁、2000年

<学内における授業の担当>

- ・平成12年度前期 大学教育研究センター「教養原論 心と行動」
- ・平成12年度前期 総合人間科学研究科「対人行動特論」
- ・平成12年度前期 総合人間科学研究科(修士課程)「特別研究」
- ・平成12年度前期 総合人間科学研究科(博士課程)「特別研究」
- ・平成12年度前期 総合人間科学研究科「対人行動論」
- ・平成12年度後期 大学教育研究センター「教養原論 心と行動」
- ・平成12年度後期 大学教育研究センター(夜間主コース)「数理統計学・統計学」
- ・平成12年度後期 総合人間科学研究科「対人行動特論演習」
- ・平成12年度後期 総合人間科学研究科(修士課程)「特別研究」
- ・平成12年度後期 総合人間科学研究科(博士課程)「特別研究」
- ・平成12年度後期 総合人間科学研究科「対人行動論演習」

<学外における授業の担当>

- ・平成12年度前期 兵庫県立総合衛生学院看護学科「行動科学」
- ・平成12年度前期 大手前大学社会文化学部「社会心理学Ⅰ」「心理学実験実習Ⅰ」
- ・平成12年度後期 大手前大学社会文化学部「社会心理学Ⅰ」「心理学実験実習Ⅰ」
- ・平成12年度後期 武庫川女子大学共通教育「行動発達の心理学」
- ・平成12年度後期 大阪大学人間科学部「心理学測定」
- ・放送大学(兵庫学習センター)面接授業「対人技能の発達と訓練」11月11日・12日

山内 乾史 助教授

<共著書>

- ・「学歴社会と教育」宮崎和夫・米川英樹編『現代社会と教育の視点』ミネルヴァ書房、89頁～109頁

<紀要・雑誌論文等>

- ・「イギリスのエリート教育の動向 — 変わりゆくパブリック・スクール —」『大学教育研究』第8号、神戸大学大学教育研究センター、51頁～61頁
- ・「FD/S Dの比較的考察（上） — イギリス —」『近代』第85号、神戸大学近代発行会、73頁～92頁
- ・「何のためのFDか？ — イギリスとの比較 —」第7号、北海道大学高等教育機能開発総合センター、22頁～27頁
- ・「高校生の進路選択の実態（Ⅱ）」『高等教育研究叢書』第2号、関西国際大学、51頁～70頁
- ・「FD/S Dの比較的考察（下） — アメリカ合衆国 —」『近代』第86号、神戸大学近代発行会、55頁～72頁
- ・「第3分科会を問う 正確な情報と的確な評価を」『季刊教育法』第127号、エイデル研究所、28頁～32頁
- ・「高校生の進路選択の実態（Ⅱ）」濱名篤（研究代表者）『ユニバーサル高等教育段階における大学の魅力の構造に関する研究』関西国際大学、59頁～75頁

<その他の業績>

- ・〔書評〕「小林哲夫著『飛び入学—日本の教育は変わるか』」民主教育協会編『IDE・現代の高等教育』No. 416、2000年3月号、72頁～73頁
- ・〔書評〕「大野道夫〔著〕『短歌の社会学』」日本教育社会学会編『教育社会学研究』第66集、東洋館出版社、231頁～232頁

<公開講座・研修会講師等>

- ・「学歴社会のゆくえ — 日本の将来を欧米と比較しながら展望する —」2000年度大学連携ひょうご講座「変わる社会変わる教育（臨床教育学と教育改革の課題）」第8回、2000（平成12）年7月4日
- ・「学歴社会のゆくえ — 日本の将来を欧米と比較しながら展望する —」2000年度淡路創造大学、2000（平成12）年9月21日
- ・大阪大学全学共通教育機構「21世紀の大学教育」シンポジウム「大学における授業改革を考える」パネラー、2000（平成12）年12月1日
- ・（財）大学コンソーシアム京都「第6回FDフォーラム 学生の学習意欲向上のために」第5分科会「授業評価の現状と今後の課題」報告者、2000（平成12）年12月16日

<学内における授業の担当>

- ・平成12年度前期 大学教育研究センター教養原論「発達と教育」
- ・平成12年度前期 国際協力研究科「教育協力論演習」
- ・平成12年度前期 文学部「教育学概論（教育原理）」
- ・平成12年度後期 大学教育研究センター教養原論「発達と教育」

事業部・研究部の活動

- ・平成12年度後期 国際協力研究科「比較教育文化論」

<学外における授業の担当>

- ・平成12年度前期 佛教大学教育学部非常勤講師「教育学概論」
- ・平成12年度後期 佛教大学教育学部非常勤講師「教育学概論」
- ・平成12年度後期 神戸親和女子大学文学部非常勤講師「英米の教育」
- ・平成12年度前期 佛教大学通信教育部非常勤講師「教育学特殊講義」「世界の教育」(夏期集中)

大学教育研究センター研究部の研究プロジェクト（平成12年度）

- ・平成12年度教養特別講義プログラム推進経費「特別講義（自己と他者）」125千円
- ・SCS合同研究会開催（北海道大学高等教育機能開発総合センター、東北大学大学教育研究センター、九州大学大学教育研究センター）全5回
- ・シンポジウム開催（別冊9号参照）
- ・平成12～13年度文部省科学研究費補助金奨励研究（A）（山内乾史助教授）「ユニバーサル化時代の学校・大学におけるエリート教育の文献的研究－米英独仏との比較を通じて－」平成12年度1300千円、平成13年度900千円